

平成29年度 河津下田道路河津トンネル逆川地区工事

発注者：中部地方整備局 沼津河川国道事務所 受注者：株式会社 大林組



井上 陽介

2009年入社9年目です。大学では、電気工学を専攻し、機電職として入社しました。入社後、三重、愛知、岐阜の3現場でトンネル工事に携わりました。

○現場での役割

主担当は、仮設備・電気・機械です。普段、街では見ることが出来ない特殊な設備やとても大きな機械の管理をしています。また、本工事では、今までの経験を活かして部下の指導を行い、品質・出来形等の施工管理も担当します。

工事概要



本工事は、静岡県賀茂郡河津町小鍋から静岡県賀茂郡河津町逆川の間延長1,397mのトンネルを構築します。国道414号線夏季の大型車通行止め区間の解消や、観光交通集中による国道135号の混雑緩和を目的に、下田市側から河津町に向かってトンネルを構築していきます。



仕事のやりがい・未来の技術者へのメッセージ

○仕事のやりがい

施工管理において、機械・電気に不具合がなく、順調に工事が進むことがやりがいです。そして、トンネル工事の最大の魅力は、貫通の瞬間です。暗いトンネルの先に光が見えるときの感動や達成感は言葉に出来ず感慨深いものです。

○未来の技術者へのメッセージ

道路、橋、トンネルなど、人々が豊かな生活をしていく上で必要な基盤を建設業は作り出せたものだと思います。また、地図に残り、長い間社会を豊かにしていくことができるものづくり、この社会貢献性の高さこそが建設業の最大の魅力です。



トンネル施工管理



機械の点検管理



部下と職長への指導